



再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：深澤 淳志

事業名 八戸久慈自動車道 <small>はちのへみなみ</small> 一般国道45号 八戸南道路	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 東北地方整備局						
起終点 自：青森県八戸市大字 妙字大開 <small>あおもり はちのへ みよう おおひらき</small> 至：青森県三戸郡階上町大字道仏 <small>あおもり さんのへ はしかみ どうぶつ</small>	延長 8.7km							
事業概要 八戸南道路は、八戸・久慈自動車道の一部を構成する8.7kmの自動車専用道路であり、八戸市と久慈市を中心とする地域間の交流・連携の促進を図るものである。								
H7年度事業化 H11年度都市計画決定 H14年度用地着手 H15年度工事着手								
全体事業費 306億円 事業進捗率 57% 供用済延長 3.4km								
計画交通量 15,700台/日								
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 3.2</td> <td style="text-align: center;"> 総費用 (残事業)/事業全体 122/302億円 事業費：105/286億円 維持管理費：17/17億円 </td> <td style="text-align: center;"> 総便益 (残事業)/事業全体 389/456億円 走行時間短縮便益：307/355億円 走行経費減少便益：29/38億円 交通事故減少便益：52/63億円 </td> <td style="text-align: center;"> 基準年 平成20年度 </td> </tr> </table>	B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 3.2	総費用 (残事業)/事業全体 122/302億円 事業費：105/286億円 維持管理費：17/17億円	総便益 (残事業)/事業全体 389/456億円 走行時間短縮便益：307/355億円 走行経費減少便益：29/38億円 交通事故減少便益：52/63億円	基準年 平成20年度			
B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 3.2	総費用 (残事業)/事業全体 122/302億円 事業費：105/286億円 維持管理費：17/17億円	総便益 (残事業)/事業全体 389/456億円 走行時間短縮便益：307/355億円 走行経費減少便益：29/38億円 交通事故減少便益：52/63億円	基準年 平成20年度					
感度分析の結果 残事業について感度分析を実施 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">【残事業】 交通量変動：B/C=3.5(交通量 +10%)</td> <td style="width: 50%;">B/C=2.9(交通量 -10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費変動：B/C=2.9(事業費 +10%)</td> <td>B/C=3.5(事業費 -10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間変動：B/C=2.9(事業期間 +20%)</td> <td>B/C=3.4(事業期間 -20%)</td> </tr> </table>			【残事業】 交通量変動：B/C=3.5(交通量 +10%)	B/C=2.9(交通量 -10%)	事業費変動：B/C=2.9(事業費 +10%)	B/C=3.5(事業費 -10%)	事業期間変動：B/C=2.9(事業期間 +20%)	B/C=3.4(事業期間 -20%)
【残事業】 交通量変動：B/C=3.5(交通量 +10%)	B/C=2.9(交通量 -10%)							
事業費変動：B/C=2.9(事業費 +10%)	B/C=3.5(事業費 -10%)							
事業期間変動：B/C=2.9(事業期間 +20%)	B/C=3.4(事業期間 -20%)							
事業の効果等 ・安全で安心できるくらしの確保（三次救急医療施設へのアクセス向上が見込まれる） ・物流効率化の支援（農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる） 他14項目に該当								
関係する地方公共団体等の意見 八戸南道路は高規格幹線道路ネットワークを形成するとともに、一般国道45号の渋滞緩和や災害時の緊急輸送路としての効果が期待されており、八戸市長をはじめとする首長で構成される八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会等から早期整備の要望（平成20年7月18日）を受けている。								
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。								
事業の進捗状況、残事業の内容等 事業進捗率は57%であり、現在、用地買収及び工事を推進している。								
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 用地買収の難航案件があるため、土地収用法に基づく事業認定申請の準備を行うとともに、任意での用地買収の推進を図る。種差海岸階上岳IC～（仮称）階上IC（L=5.3km）については平成20年代中頃の暫定供用を目指す。								
施設の構造や工法の変更等 八戸南二道橋の橋梁形式の決定にあたり、狭小箱桁を採用したことによるコスト縮減 「耐候性鋼材」を採用したことによる、維持管理のコスト縮減								
対応方針 事業継続								
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。								
事業概要図								
								

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。